付表2

平成 30 年度 当初要求 事業予算調書

一般	会計	2	款	3	項	6	目

所管課名	浜）地域振興課	予算事業名	地域自治区振興事業費	区分	政策経費	重点施策	2 産業振興４計画の着実な実行と厚田区・浜益区の振興
関連所管課名	企）企画課	事業名	増毛山道笹刈り体験事業	事業通番		総合戦略	4. (1) 観光資源を生かした交流人口の誘導

要求額	60 千円
	(255)
査定案	

【財源内訳】

国庫支出金	( )
道支出金	( )
市債	( )
その他財源	60
	(255)
一般財源	0
	(0)

特定財源名及び補助率・充当率

浜益地域づくり基金
【補助率】 事業費の1/2以内
【充当率】 100%

今後の方向性

現状維持

関連する個別計画

施策名

成果指標名

指標名	実績（直近）

PDCAサイクルの実施

実施していない

新年度予算への反映

反映していない

①事業の概要

【目 的】

平成28年10月に幌～増毛町別苅間の再生が完了した「増毛山道」を今後も活用するにあたり、生育する笹を刈ることが重要となる。本事業によりシーズン始めの山道に入り、笹刈りを体験していただきながら増毛山道の歴史に触れていただくとともに、浜益区の観光資源もPRし交流人口の拡大を図ることを目的とする。

【石狩市浜益区の魅力】
○豊富な自然観光資源

【観光客のニーズ】
○自然体験・体感型傾向
○癒しの空間を追及
○健康やおいしい食材

【関係団体】
○事業実施団体（こがね山岳会）
○事業への連携・協力（石狩森林管理署、留萌振興局、石狩振興局、増毛町、NPO法人増毛山道の会、公益財団法人石狩市体育協会）

⇒ 新たな観光資源の活用！
浜益観光の魅力を発信・実行！

【対象者】

一般道民

【実施内容】

こがね山岳会（会長 渡辺千秋）が事業を実施する。6～7月（予定）に参加者を募り開催する。

・浜益区幌から雄冬山の下まで（約11km）の笹刈り及び笹除けを実施。

※事業実施に必要な消耗品の購入や参加者への謝礼などの経費

【実施方法(手段)】

・参加取りまとめは増毛山道の会事務局が窓口となってフォローし、当日はこがね山岳会会員主体となり班を複数編成し事業を実施する。

【事業費の積算根拠】

別紙 補助対象経費 120千円×1/2=60千円

②事業の実績

Ｈ２９実績

チラシを作成し山岳会ＨＰや札幌市地下歩行空間で行われたフォーラムでなどを通じて5/29～6/20まで参加者を募集した

開催日 ６月２４日

参加人数 予定	一般参加者	２０名	実績	一般参加者	１２名
	関係者	１０名		関係者	５名
	計	３０名		計	１７名

③今後の事業計画、見直し点

・石狩森林管理署、留萌振興局、石狩振興局、増毛町、増毛山道の会、石狩市体育協会などと連携し、暑寒別山系をフィールドに広域な体験型観光の展開を図る。

・歴史山道を再び埋もれさせないために、山道の笹刈りを継続していく必要がある。

（単位：千円）

《財政課記入欄》

今後の見込み	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34以降	合計
事 業 費		341	120	120				581
国庫支出金								0
道 支 出 金								0
地方債 （ ）								0
その他（その他）		86	60	60				206
市補助金	0	255	60	60	0	0	0	375

※注意事項 ①レイアウトは自由ですが、表記の項目は必ず記載すること ②事業費の積算資料（見積書・設計書等）があれば添付のこと（原則A４版） ③必要に応じ図面等を添付すること

平成30年度　増毛山道笹刈り体験事業《積算根拠》

収入	参加料	@1,000円×20人	20,000
	市補助金	地域自治区振興補助金	60,000
	自己財源		40,000
	計		120,000
支出	需用費（消耗品費）	チップソー @1,000円×35枚	35,000
		消耗品費	22,000
	需用費（参加賞）	温泉入浴券 @500円×20人	10,000
		地元特産品 @1,000円×20人	20,000
	需用費（燃料費）	混合ガソリン、チェーンオイル	5,000
	役務費（保険料）	旅行保険 @400円×20人	8,000
	使用料（車借上料）	送迎車両借上げ @20,000円×1台	20,000
	計		120,000